

市田柿のふるさと あったかもり

2024 1

No.626
広報高森

UD
FONT

特集
P2

新春対談

岸川 政之 × 壬生 照玄

皇學館大学現代日本社会学部教授
一般社団法人未来の大人応援プロジェクト「代表理事

高森町長

まちづくりは「人づくり」から
地域を見つめ新たな価値を創造する
イノベーションを

- P7 ゼロカーボンたかもり
コミュニティ助成事業 × 竜口地区
UP! たかもり
- P8 あつまれキッズ
- P9 学校のページ「高森南小学校」
- P10 社協たかもり
- P12 お早めに!
所得税の確定申告と
町・県民税の申告の事前準備

- P13 高森人図鑑
高森町で活躍する“高森人”を紹介してください
町立保育園 保育士(高森町会計年度任用職員)募集します
ふれあいスクール指導員(高森町会計年度任用職員)募集します
- P14 お知らせ版
- P16 たかもり 12チャンネル
- P17 カメラリポート TAKAMORI TIMES
- P18 町のうごき
本の森つうしん

NEW YEAR CROSS TALK

まちづくりは「人づくり」から
地域を見つめ新たな価値を創造する
イノベーションを

皇學館大学現代日本社会学部教授
一般社団法人「未来の大人応援プロジェクト」代表理事

岸川 政之

Masayuki Kishikawa

高森町長

壬生 照玄

Shogen Mibu



今回は「まちづくりクロストーク新春特別版」として岸川政之さんと高森町壬生照玄町長の対談をお送りします。

全国的にも話題を呼んだ「高校生レストラン」の仕掛け人でもある岸川さん。当時、人口約1万人の小さな町・三重県多気町の役場職員として高校生レストラン「まごの店」や、その先輩が運営するお惣菜とお弁当の店「せんばい」の店（株式会社相可フードネット）など「コミュニティビジネスの手法による地域おこし」に取り組んできました。これらの取り組みは高く評価され「総務省地域づくり総務大臣表彰（優秀賞）（2011年）」、「国土交通省手づくり郷土賞」大賞（2014年）など多くの賞を受賞しています。

平成27年3月に町役場を退職。代表理事を務める「未来の大人応援プロジェクト」では「高校生の「伸びしろ」はそのまま日本の「伸びしろ」だ」を合言葉に、高校生とSBP（ソーシャルビジネスプロジェクト）を展開し、全国を飛び回りながら「未来の大人」である若者を全力で育む活動を行っています。

高森町では令和5年10月27日、岸川さんを高森中学校へ迎え、「地域人材教育」のキックオフイベントとして2年生を対象に講演会を開催しました。講演後、中学の教室を会場に行われた今回の対談。響くチャイムや、遠くから聞こえる生徒たちの歌声に耳をすましながら、あたたかな雰囲気の中で町の未来について語り合いました。

高校生の活躍でまちが元気に！
行列のできる高校生レストラン

壬生照玄町長 岸川さんが取り組んでいらつしやるSBPについて詳しく教えてください。

岸川政之さん SBPはソーシャルビジネスプロジェクトの略語で、地域にある課題をビジネスの手法を用いて解決していくという取り組みです。具体的には、高校生をはじめとする未来の大人たちが地域の資源を見直し、活用してまちづくりやビジネスを提案します。その取り組みを地域が応援し、支えていくというものです。

壬生 先駆けとなったのは、三重県多気町の相可（おうか）高校食物調理クラ



ブのレストラン「まごの店」ですよ。現役高校生が営む日本初のレストランとして連続ドラマのモデル（※1）にもなりました。

岸川 相可高校では、現在も料理の道を目指す高校生がクラブ活動としてレストランの運営に携わっています。学校が休みの土日祝日に営業しています。が、おかげさまで全国各地からお客様に足を運んでいただき、開店前から行列のできる店へと成長しました。

壬生 地元の食材を使った料理が評判だそうですね。

岸川 町内で採れる伊勢いもや、松阪牛、尾鷲の魚など地産の食材を使い、料理はもはやプロの味です。大きな特徴は食材などの資材購入費はもちろん、光熱費や管理費などのランニングコストもすべて自分たちの収益でまかなっていること。高校生の頑張る姿から地域も大きな力をもらっています。

壬生 店を立ち上げた当時、岸川さんは多気町役場の職員だったんですね。

岸川 そうです。私はもともと行政マンで、当時は農林商工課の農業振興係長でした。相可高校との出会いは平成14年2月に開かれた「おいしい多気町まるかじりフェスティバル」というイベ



全国から多くの高校生が集結する「SBP交流フェア」

令和5年10月、高森中学校で行われた講演の様子

岸川さんが代表理事を務める「未来の大人応援プロジェクト」は、全国の学校を舞台にSBP設立のアドバイスや設立後の支援を行っています。北海道から沖縄までその活動は個性豊か。参加校が三重県伊勢市に集合する年に1度の祭典「全国高校生SBP交流フェア」や、全国の高校生がzoomなどでつながり、ひとつのテーマについて議論・決定し、夢を実現する「全国高校生1億円プロジェクト」など多彩な活動を通じて日本各地に良い風を吹かせています。高森中で行われた講演会でも、2年生の生徒たちが岸川さんの話に興味を持って耳を傾けました。

一般社団法人 未来の大人応援プロジェクト





高森町長

壬生 照玄

昭和45年、高森町山吹生まれ。平成6年大東文化大学文学部卒。同年、高森町役場へ入庁。税務課、まちづくり研究室(総務課)、教育委員会事務局長を経て平成26年より経営企画課(室)長としてまちづくり基本条例などを制定。平成30年1月高森町町長に就任。令和4年再選(2期目)。

皇學館大学 現代日本社会学部教授

一般社団法人「未来の大人応援プロジェクト」代表理事



岸川 政之

昭和32年、三重県多気郡大台町生まれ。大学を卒業後、多気町役場へ入庁。税務課、教育委員会、農林商工課などを経て、高校生レストラン「まごの店」や「せんばいの店」などを手がけ、平成23年「まちの宝創造特命監」就任。平成27年に退職し、現在は皇學館大学現代日本社会学部教授、(株)百五銀行公務部シニアアドバイザーなどを務める。平成29年「未来の大人応援プロジェクト」を設立し代表理事に。著書に「高校生レストランの奇跡」(伊勢新聞社)。

子どもたちの輝きが人と人を結び 大人も輝ける町になってほしい

「未来の大人(子ども)」たちが演じ、学ぶ最良のステージを用意するのが大人の義務

壬生 町も全力を尽くしていませんし、教育委員会も頑張っています。だからこそ、ここでもう一度原点に戻って、岸川さんたちのように外部の視点から見てくださる方々と関係を深めながらよりよい

岸川 私たちの場合は何か行動を起こす前に、大人たちが徹底的に議論します。これは大人の責任、あるいはプライドでもありません。そして「これだったらいいだろう」というものができたら、一旦スクラップ(スタートに戻すこと)をするんです。そこから改めて未来の大人たちと一緒に議論していくわけですね。求められればヒントを与えますが、結果的に想定していたものとは違う方向へいく場合もあります。それはそれでいいんです。全国でこのやり方をしてきましたが、皆、すごい能力を発揮しますよ。びっくりします。

壬生 中学3年生の段階で、ある程度の達成感や成功体験を得て、次の「高校」というステップへつなぎ、思いを共有できる人と動き始められる土台を作っていくと考えると考えています。ただ、時間も足りない中でその思いが強すぎて、大人が介入しすぎてしまう部分はあるかもしれません。その辺りのバランスが難しいです。

岸川 最初の3年間だけでも、およそ10億円の経済効果があったといわれています。ただそれだけではなく、高校生の活躍する姿を見て応援してくれる企業、個人が増えましたし、母校を自慢する卒業生の姿も見られるようになりました。結果的にまちの活性化につながったわけですが、ここで大切なのはこの活動は大人が「まちづくり」を目的に行つたものではなく、高校生が輝くためのステージを作つただけだということ。結果を生んだのはあくまでも若者たち

壬生 屋台のようなお店ですか！できることからやってみるところが素晴らしいですね。
岸川 彼らの取り組みは注目され、新聞やニュースで取り上げられてきました。そうした中で一層、彼らの技術を発揮できる場所が作られたらと研修施設の建設に向けて動き始めたんです。建築を学ぶ県内の高校生を対象に設計コンペを行い、優勝作品を基本設計に現在の「まごの店」が入る施設を町と県が共同で建設しました。平成17年のことです。
壬生 地域にも大きな経済効果をもたらしたそうですね。
岸川 若い子が元気で輝いていると大人も応援したくなりますし、自然に地域との関係も深まってくるんですよ。見ていると、裏方を務めている大人たちも同じレベルで輝いている。例えば、現役時代にマーケティングや商品開発をバ



活動にしていきたいと考えています。
岸川 町の活性化はあくまでも結果です。テストの答えのように短絡的に「まちづくりはこうあるべき」という答えはありません。空き家対策、環境問題、観光など思案することは大切ですが、それらはひとつの手段であって「目的」になつてしまつてはいけません。未来の大人たちに良いステージを与え続けるのが大人の義務であり、ステージ上で演じて学んでいくのは若者たち。だからこそ、良いステージをたくさん用意してあげる必要があると思います。

壬生 どの活動も地域と連携しているところが素晴らしいです。
岸川 若い子が元気で輝いていると大人も応援したくなりますし、自然に地域との関係も深まってくるんですよ。見ていると、裏方を務めている大人たちも同じレベルで輝いている。例えば、現役時代にマーケティングや商品開発をバ

ちの力です。
壬生 今年8月に開催の「全国高校生SBP交流フェア」にも参加させていただきましたが、全国各地に良い活動がたくさんありますね。
岸川 そうなんです。例えば沖縄県西原町の「N2SBP(西原町学生ソーシャルビジネスプロジェクト)」は、サトウキビを使った商品の開発や演劇の企画・上演などを通じて町を元気にしています。中学を卒業し、高校は別々になつても「町を愛する地域のみんなでつながろう」という活動が10年間続いていて、大学生や社会人になつてもその関わりが継続している形です。ひと昔前の青年団(※2)に似ていますが、違いはビジネスとして自分たちで活動資金を生み出しているところです。

岸川 私は高森町の小・中学生にもソーシャルビジネスに取り組んで欲しいと考えています。そうなんです。例えばここは果樹栽培が盛んですからフルーツをたっぷり使ったスイーツ店もいいですね。

壬生 たとえば高森町ならどんな可能性があると思いますか？
岸川 それからおいしいフルーツ。これも魅力的です。リニアが開通すれば首都圏から短時間で来ることができずし、軽井沢のようなエリアになる可能性も十分持っているわけです。とは言っても何か新しいものを作る必要はなく、今ある素晴らしいものを組み合わせながら新しい価値をつくり、イノベーションを起こすことができるはずです。

壬生 なるほど。
岸川 この町のポテンシャルの高いところは段丘状になつたこの地形ですね。僕らの暮らす地域にはないのでとても魅力を感じます。

高森町に秘められた可能性
今あるもので新しい価値を
壬生 岸川さんが感じる高森町の魅力はどんなところですか？
岸川 この町のポテンシャルの高いところは段丘状になつたこの地形ですね。僕らの暮らす地域にはないのでとても魅力を感じます。



岸川 小学校から一貫して行つていくところがいいですね。
壬生 高森町では小・中学校の総合的な学習の時間を活用し、地域人材教育を行っています。地域を知り、学び、自発的な活動を起こすことが目的で、この活動も5年目を迎えました。
岸川 地域を知り、学び、行動につなげる「地域人材教育」のこれから
壬生 高森町では小・中学校の総合的な学習の時間を活用し、地域人材教育を行っています。地域を知り、学び、自発的な活動を起こすことが目的で、この活動も5年目を迎えました。

みんなでお店ごっこではなく、本気で全国のパティシエなどから技術を習い、レストランのように正装をして接客する。ぎこちなくてもいいんです。子どもたちが一生懸命やっていたらその姿に大人は感動しますよ。

壬生 以前、岸川さんとお話をさせていたから「人が果たす社会の役割」とはなんなのかとずっと考えています。たとえばスーパーで物を売ることは社会にもすごく貢献していることですが、そのように感じながら仕事をしている人はどのくらいいるでしょうか。

もちろん仕事をすることの目的はお金を稼ぐことですが、それだけではなく、最終的にすべての仕事は社会貢献につながり、必ず誰かの役に立っています。未来の大人たちには、将来それを実感できる人材に育ってほしい。



いんですよ。

岸川 それは本当に大切ですね。

壬生 そうした部分に光を当てているのが岸川さんたちの活動ですよ。

岸川 ありがとうございます。

壬生 これから難しい時代を生きていく高森町の子どもたちのために、時間はかかるかもしれないが、私たちも何かしらの方法で社会の仕組みや、誰かのために生きることや、誰かのために生きて欲しい。小・中学生はもちろん、高校生も巻き込んで、町として未来の大人たちの自主性を持った取り組みを応援(お手伝い)できたらいいと考えています。

岸川 先ほどお話しした沖繩の西原町で印象的だったのは、現在10期生まで続くN2SBPの活動を見て、小学生の子が「自分たちの時代は20期生だ」と活動に参加する前提で話していたこと。高校生のお兄ちゃん、お姉ちゃんに憧れて、自分が参加できる日を心待ちにしているんです。高森町もそんな風に魅力的な活動ができる可能性は十分秘めているはずですよ。

壬生 大人はどういう形で関わっているのでしょうか。

岸川 たとえば高森町には「熱中小学校」があり、さまざまな学びに取り組んでいる素晴らしい大人がいます。これまで自分たちのために先進的な学びを続けてきた皆さんが、今度は「未来の大人たちを応援する」というテーマに向けて学びの内容を変えていくのもいいですね。未来の大人たちを核にそういう世界を創造してみるのは、もひとつの方法です。もちろん、地域の幅広い皆さんにも、それぞれの持つ専門性や経験をご提供いただけると思います。

壬生 そうですね。大人を変えるのは未来の大人たちの声ですから、子どもの輝きが人と人を結び、大人も輝ける町になってほしい。そして最終的には「高森に住んでいてよかった」と誰もが思える町にしていきたいです。

※1 松岡昌宏主演の連続ドラマ「高校生レストラン」(日テレ系・平成23年5〜7月放映)。岸川さんをモデルにした「岸野宏」役を伊藤英明が演じた。

※2 主に町内会や自治体単位で20代〜30代の青年男女により組織される団体。終戦とともに全国へ広がったが近年では活動が継続できない地域がほとんど。



すぐできる冬のエコドライブ

今月のテーマは…「冬のエコドライブ」

地球温暖化防止について、情報を毎月お届けします！

ゼロカーボンたかもり



暖房はエアコンOFFで燃費UP



車のエアコン(A/C)は車内を冷却・除湿する機能です。
暖房のみ必要なときは、エアコンスイッチをOFFに
しましょう。

たとえば、車内の温度設定が外気と同じ25℃であっても、
エアコンスイッチをONにしたままだと

12%程度燃費が悪化します。

※フロントガラスが曇ってきたら早めにエアコンスイッチをONにしましょう。

冷却
除湿は
ON

暖房は
OFF

A/C

凍結路面の安全走行にも◎



燃費がよくなるだけじゃない!冬の凍結した路面にも安心なエコドライブ♪

発進

ふんわりアクセル
「eスタート」

ふんわり



走行

車間距離にゆとりを
もって、加速・減速の
少ない運転

ゆとり



停止

減速時は早めに
アクセルを離そう



【問い合わせ先】環境水道課 環境係 ☎35-9409

出典：環境省

UP! たかもり

高森が元気になる話題



東京へ高森町の冬をお知らせ
12月15日から東京都の八十二銀行池袋支店と新宿支店のスペースを借りて、高森町のPRをしています。
2月始め頃まで展示しています。近くに行かれた際はぜひお立ち寄りください。



【整備備品】 エアコン2台



一般財団法人自治総合センターの宝くじの社会貢献広報事業である「コミュニティ助成事業」を活用し、令和5年度、竜口地区では龍の里会館にエアコンを整備しました。

「コミュニティ助成事業」
竜口地区

Event Report



焼けるまでの間に
お楽しみ会をしました

できたてホカホカのお手。
熱々だけどおいしいね

ママ記者
レポート

焼き芋会 11・23



はぐくみの会の皆さんと
一年かけて苗植え、
収穫を行ったサツマイモで
焼き芋会を行いました。

広い畑をお借りしてたくさん
のお手を焼きました

あったかてらすの
イベントや
子育てに役立つ
情報を発信!

あつまれ キッズ

January
2024

あつたかてらすってどんなところ?
遊びに来てくれる方に聞いてみました。
Welcome to
あつたかてらす

なつくん(1歳6カ月 男の子) 親子です

なつくんの最近のマイブーム
トイカーに乗って遊ぶこと、「しゅ〜」
と自分で言いながら滑り台で遊ぶこと

なつくん
ママに質問

Q 実際にあつたかてらすを利用して
みていかがですか?

A 素敵なママ友や元気いっぱいな子どもたち、そして
気さくに接してくれるスタッフの方がいるアットホーム
な場所だと感じました。

Q 施設内のお気に入りのオモチャは何ですか?

A トイカー。大きい子の真似をして「ぶ〜ん!」と言いながら
車に乗って遊んでいます。

Q 開催して欲しいイベントや講座はありますか?

A 子どもと一緒にできる体操やダンスなどがあれば参加してみたい
です。

あつたかてらす
スケジュール

1月 schedule

- 10日(水) おひさま広場 (10:00~)*
- 12日(金) 2歳半児相談 (AM)
- 13日(土) ゆりかご広場【子育て教室】 (13:30~15:00)*
- 15日(月) 英語で遊ぼう (10:00~)*
ボディケア (10:00~)*
- 16日(火) 2歳児相談 (AM) 1歳半児健診 (PM)
- 17日(水) 親子ヨガ (10:00~)*
移動図書館きんもくせい (10:40~11:20)
- 20日(土) おもちゃの修理屋さん (10:00~11:45)
- 22日(月) ミツロウクリームワークショップ (10:00~)*
- 26日(金) 7カ月児相談 (AM) 4カ月児健診 (PM)
- 27日(土) ウキウキ広場「パパと遊ぼう」 (10:00~)*
- 31日(水) 10カ月児相談 (AM) 1歳児相談 (PM)
移動図書館きんもくせい (10:40~11:20)

2月

※(*)は事前申込が必要です。

- 1日(木) 3歳児健診 (PM)
- 5日(月) じーばーと遊ぼう (9:30~)
親子ヨガ (10:00~)*
- 6日(火) 赤ちゃん広場 (10:00~)*
- 7日(水) ウキウキ広場 (10:00~)*
ゆりかご広場「ママ教室」 (10:00~)*
- 9日(金) ボディケア (10:00~)*
- 13日(火) 2歳児相談 (AM)
- 14日(水) 移動図書館きんもくせい (10:40~11:20)

◎毎週水曜日には、2階ロフトにて、就業相談【働くところ・働き方相談室】が開設され、就業相談員による相談サポートが受けられます。お気軽にご相談ください。

information

子育て
支援情報

産前産後家事支援事業

妊娠中あるいは出産後(5カ月未満のお子さんを育児)、家族の支援が受けられない場合や体調不良などで支援が必要な際に、高森町指定の事業所にて家事や育児の支援を受けることができ、その費用の一部を町が助成するものです。

※対象の方には妊娠届出時に、家事応援券(1枚500円の券を10枚綴り)を交付します。

詳細はコチラ



家事支援で料理を作ってもらった利用者の声

「予約や相談は、LINEでできるので気楽でした。補助券のお陰で、出費は材料費のみでした! 冷蔵庫がお惣菜でいっぱいになると、心に余裕ができました!」

いつでも相談をお受けします。
お気軽にご連絡ください。

あつたかてらす ☎ 35-5000 open 9:30 / close 17:00

女性活躍子ども子育て拠点施設

あつたかてらすの運営を町から医療法人ゆりかごに委託しています。町と法人が連携して、子どもたちの健やかな成長を見守り、保護者の皆さんの支えとなるよう頑張っています。町の健診もこれまで通りあつたかてらすで行います。

学校のページ

254

今月は 南小学校

運動会

ほくたちははじめての全校運動会

3年生

3年1組 山ざきそう太

ぼくたちは「全力、切りかえ、おうえん」という目あてで今年の運動会をがんばりました。

全力で走ってとても気持ちよかったです。ならばときにはやくならべました。きちんと赤組もおうえんできて目ひょうをたっせいした気分になりました。よかったところは2年生のときにはぬかされた友だちをぬかせたことです。来年の運動会はひきつづき1位をとりたいです。



運動会がんばったぞ!

3年3組 下村美空

わたしが、運動会で1番楽しかったのは、だるま運びです。みんなで運んだり走ったりしたことが楽しかったです。負けてもかっこよくできたし、おうえんもしっかりできました。

運動会の練習で、3年生は話をちゃんと聞けるようになって、すごい3年生になりました。すてきな運動会で、すぐもり上がったし、みんなで力を出すと大きな力になっていいなと思いました。

がんばった運動会

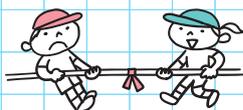
10月7日に南小のこういで、楽しみにしていた運動会がありました。

かけっこは2位だったけど、全力でやれて気持ちよかったです。

また、自分たちの出番じゃなくても、ほかの学年の白組や赤組もおうえんできて、よかったです。切りかえも上手にできてうれしかったです。

みんなで楽しい運動会ができてうれしかったです!!

3年2組 かが百恵



5年生

立ち向かった騎馬戦

5年1組 光沢歩

総力戦では、最後まで残らないと負けてしまうので、なるべくにげることにしました。安定感を保つコツを覚えたから走ってもくずれませんでした。

大将戦では、大将さえ残れば勝てるので、不安もありましたが、私たちは相手チームに向かつて走りました。

どちらのチームも勝つ気で相手に立ち向かえたと思いました。

高学年として

初めて取り組んだ

運動会

5年2組 宮下結希

私が、高学年として初めて取り組んだ運動会が、がんばったことは2つあります。1つ目は徒競走です。

徒競走では、4位だったけど走り終わった人も、まだけん命おうえんしてくれて最後まであきらめないでできて良かったです。

2つ目は騎馬戦です。作戦は失敗して1回戦目は負けましたが、2回戦目は引き分けになってうれしかったです。

私はこの2つをふまえて半日の運動会はとても楽しかったです。次の運動会が最後の運動会なので、6年生になったら全校の人たちをもちあげたいです。



応援団

5年3組 小椋咲希

10月7日に南小の運動会がありました。私は赤組の応援団として、2週間ほど前から、応援合戦などの動きを毎朝練習しました。

一番大変だったことは、セリフを応援団のみんなに合わせて言うことでした。

当日は、赤組を1つにして、盛り上げることができました。頑張った分、いい思い出が1つ増えました。



「本気!」で

取り組んだ

運動会

5年4組 可児遥夏

私は、運動会を本気で取り組みました。練習よりも集中していました。特に騎馬戦では、みんなと協力して力を合わせて取り組みました。1回戦目は勝ったけど、2回戦目は引き分けでした。2回戦とも勝てなくて悔しかったです。短距離走は、1位を目指してがんばりました。結果は4位で悔しかったです。でも本気で取り組みました。



赤い羽根共同募金



昨年10月から全国一斉に赤い羽根共同募金が始まり、高森町においても常会募金をはじめとした募金活動を行ってきました。

10月21日(土)のまるごと収穫祭では、町民体育館でくじ引きイベントを開催し、多くの皆さんにご来場いただき、楽しみながら赤い羽根共同募金を知っていただくことができました。



まるごと収穫祭



MEGAドン・キホーテ高森店様

また、MEGAドン・キホーテ高森店様、パース様に、店舗入り口をお借りし、

11月19日(日)、11月26日(日)に街頭募金活動を行いました。

共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう

「じぶんの町を良くするしくみ。」として取り組まれています。

さまざまな募金活動を通じて、ご協力いただいた皆さんありがとうございました。



パース様



ADAPT信州高森様 ADAPT信州大島川様 より「ドーム菊」をいただきました

ADAPT信州大島川会長の小林誠二様、ご友人の三沢勲様が大切に育てられた見事なドーム菊を、ADAPT信州高森代表の福島構造様を通じて、やすらぎ荘やボランティアセンターの入口に飾っていただきました。

ADAPT信州高森・ADAPT信州大島川の皆さんは、花を育て、美化整備活動を通じて、気持ち良く生活できる町を目指してボランティア活動をされています。

「花のある風景で少しでも和やかな気持ちで交流してもらえたら嬉しいです」とのことでご寄贈くださいました。



「もったいない」を「ありがとう」に
フードバンクにご協力をお願いします。

フードドライブの受付は、高森町内3つのファミリーマート様、ボランティアセンターで行っております。今後もご協力をお願いします。

◆寄贈いただきたいもの

缶詰・レトルト食品・乾麺など常温保存が可能で、賞味期限が1カ月以上ある未開封のもの。

聴覚障がい者標識（蝶々マーク）

聴覚障がいであることを理由に免許に条件を付されている人が運転する車に表示するマークで、マークの表示は、義務となっています。

危険防止のため、やむを得ない場合を除き、このマークを付けた車に幅寄せや割り込みを行った運転者は、道路交通法により罰せられます。



高森町社会福祉協議会

電話：34-3717 FAX：35-9589
Eメール：t-shaso1@blue.ocn.ne.jp



ふれあい情報

社協たかもり



2024.1 No.139

《社協だよりは町民のみなさんからの会費により発行されています》

あけましておめでとらございませ 今年もよろしくお願ひします



生きがい交流事業開催

一人暮らし高齢者、障がいのある方を対象とした希望の旅事業を、今年度から、「生きがい交流事業」に変更し、4回の交流活動を計画しました。

あさぎりの郷内地域交流センターを会場に、10月30日苔玉作り体験、11月6日笑い文字講習会、11月20日マージャン大会、11月24日ミツロウのキャンドル作り体験を開催しました。

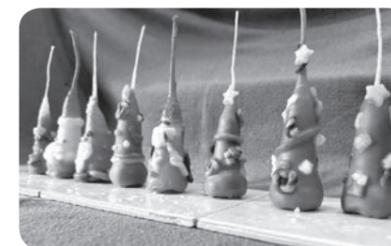
苔玉作りでは、講師の先生が95歳と参加者を含め最高齢でしたが、元気よく時に厳しく教えてくださり、シクラメンや松を入れた苔玉作品に仕上がりました。



笑い文字では「ありがとう」をはがきに書いてみました。それぞれ味わいのある「ありがとう」を見て参加者は笑顔になりました。

マージャン大会では、初めて体験する方、20年ぶりに牌(パイ)に触ったという方も交えて、白熱した大会となりました。

ミツロウのキャンドル作りでは、クリスマスまで1カ月の時期ということもあって、クリスマスキャンドルを作りました。



タコ糸にミツロウを重ねて行って、最後はクリスマスカラーの色付けと、思い思いの飾りつけをして完成しました。

各体験に参加して下さった皆さんからは、「楽しかった」「また参加したい」といった感想をいただきました。

デイサービスセンターやすらぎ荘

やすらぎ荘では引き続き感染症対策に留意しながら皆さんにご利用をいただいています。

レクリエーションではコロナ禍で難しかった紅葉狩りなどの外出を再開しています。

避難訓練では火災を想定したものから、今回初めて水害を想定し、2階への垂直避難を取り入れ実施しました。食事は季節を感じられる野菜豊富なメニューを食べていただいています。紅葉狩りの様子と冬のメニューをご紹介します。



車の中からの紅葉狩り

お早めに!!

令和5年分の 所得税の確定申告と 町・県民税の申告の事前準備

所得の申告は、所得税、町・県民税（個人住民税）の計算の基礎として使われるだけでなく、課税内容証明書の発行、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、保育料、各種福祉年金・手当などの基礎資料になる大切な手続きです。期限内に申告できるよう、必要書類の作成・収集などの事前準備をお願いします。

税務署での
確定申告・
相談



確定申告には、ご自身のスマホ・パソコンから国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」を利用するe-Taxが便利です。確定申告会場に出向かずにご自宅から確定申告ができますので、ぜひe-Taxをご利用ください。

▼期 間：令和6年2月16日(金)～3月15日(金)
(還付申告は、令和6年1月22日(月)～
3月15日(金))

※土、日および祝日を除きます。

▼時 間：午前8時30分～午後4時00分まで
○会場内の混雑緩和のため、「入場整理券」が必要です。
「入場整理券」は会場で当日配布しますが、LINEの国税
庁公式アカウントで事前発行も可能です。

▼提出先 飯田税務署
〒395-8646
飯田市高羽町6丁目1番5 飯田高羽合同庁舎
☎0265-22-1165 (自動音声案内)

役場での
申告相談

▼期間・会場
令和6年2月20日(火)～
3月15日(金)
福祉センター3階
※土、日および祝日を除きます。
▼時間
午前8時45分～午前11時00分
午後1時00分～午後3時30分
※申告相談の詳細は、広報2月号
でお知らせします。

事業主・
事務所の
給与担当
の方へ

令和6年度 給与支払報告書の 提出について

令和5年中に給与・賃金などを支払われた方（会社・事業主）は、従業員が令和6年1月1日現在、実際に居住している市区町村に「給与支払報告書」を提出してください。

- ◆提出対象者
令和5年中に給与などの支払いをしたすべての従業員。青色事業専従者、中途退職者、短期雇用者（臨時、パート、アルバイトなど）も含まれます。
- ◆提出期限
令和6年1月31日(水)
- ◆提出先
従業員の令和6年1月1日現在の住所地の市区町村

事業主
の方へ

令和6年度 固定資産税の償却資産の申告について

事業を営んでいる方は、毎年1月1日現在における町内の償却資産の所有状況を、1月末までに申告していただくことになっていますので、期限内の申告をお願いします。

- ▼償却資産とは…
事業を営む個人や法人がその事業に使用するために所有している資産です。
 - 構築物（広告塔・舗装路面・水槽・煙突など）
 - 機械および装置（製造整備等）
 - 車両および運搬具（フォークリフトなど）
 - 工具・器具・備品（事務機器・各種工具）※家屋として固定資産税が課税される建物や、自動車税、軽自動車税の対象となるものは除きます。
- ▼申告書について
一般方式で申告されている方へ、申告書の用紙一式を11月末に発送しました。新規に申告書用紙の送付を希望される方は、高森町のホームページからダウンロードしていただくか、税務会計課までご連絡ください。
 - 申告期限 令和6年1月31日(水)
 - 提出先 税務会計課 税務会計係

■問い合わせ先 税務会計課 税務会計係 ☎35-9413

高森町で活躍する“高森人”を紹介してください

高森人図鑑

TAKAMORIJIN ZUKAN



高森人図鑑
ホームページ

町では、タウンプロモーション推進委員会を組織し、高森町をPRする活動をしています。
その一つとして、WEBサイト「高森人図鑑」を公開し、高森町で活躍されている“高森人”を取材形式で
全国に紹介しています。皆さんの周りで活躍している“高森人”はいませんか？ぜひ紹介させてください！

サイト掲載までの流れ

- ① 電話もしくはメールにて推薦をいただく
- ② いただいた情報をもとに、取材実施の審査
- ③ 審査結果を推薦者へ連絡します
- ④ 推薦者の方から“高森人”へ取材許可をとっていただきます
- ⑤ 委員会から“高森人”へ連絡を取り、取材日程を調整します
- ⑥ 専任のインタビュアーが“高森人”を取材し、掲載内容の確認後サイトに掲載

※取材許可を取った状態で推薦をいただいても構いませんが、委員会の審査結果により取材を見送る場合があります。

※取材クルーとの日程調整が難しい場合、取材を見送る場合があります。

推薦方法

- ・ 推薦時に必要な情報…推薦者名・推薦者連絡先・“高森人”の名前・肩書・推薦理由
- ・ 連絡方法…電話(35-9405)もしくは、右二次元コードからメールにて連絡

推薦専用
メール⇒



【問い合わせ先】 産業課 商工観光係 ☎35-9405

令和6年度 町立保育園 保育士 (高森町会計年度任用職員) 募集します

▼募集人員

- (1) パートタイム保育士(7時間または7.5時間) 若干人
- (2) 延長保育パートタイム保育士(3.5時間) 若干人

▼勤務時間

- (1) 午前7時15分～午後7時00分までのうち
実働7時間または7.5時間
- (2) 午後3時30分～午後7時30分までのうち実働3.5時間

▼業務内容

保育業務

▼雇用期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日

▼応募資格

保育士資格(資格取得予定含む)保有者

▼給与手当

町基準による時給 1,081円 通勤手当：有り

▼勤務場所

町立保育園(山吹保育園、下市田保育園)

▼申込方法

- ① 右二次元コードから町ホームページに
アクセス
- ② 申請書をダウンロードし、必要事項の記入
- ③ 資格証明書写と併せて教育委員会事務局へ提出



【問い合わせ先】 教育委員会事務局 こども支援係
☎35-9416

ふれあいスクール指導員 (高森町会計年度任用職員) 募集します

▼募集人員

若干人

▼勤務時間

平日：午前10時00分～午後6時00分(休憩1時間)
休日：午前8時30分～午後7時00分の間の5～7.5時間

▼業務内容

午前：事務(お便り作成、入退室ソフトウェアの操作など)
午後：子どもの見守り/安全に気を配りながら一緒に遊ぶ

▼応募資格

- ・ 子どもと接するのが大好きな方
- ・ 基本的なパソコン操作ができる方(文書作成など)

▼給与手当

町基準による時給
【令和5年度】資格有り：1,014円 資格無し：984円
【令和6年度】資格有り：1,081円 資格無し：1,052円
通勤手当：有り

▼勤務場所

町内ふれあいスクール(高森南小学校、高森北小学校)

▼申込方法

- ① 右二次元コードから町ホームページに
アクセス
- ② 申請書をダウンロードし、必要事項の記入
- ③ 市販の履歴書と併せて教育委員会事務局へ提出



【問い合わせ先】 教育委員会事務局 学校教育係
☎35-9416

「高森町史を読む会」講演会
開催のお知らせ

資料館「時の駅」で毎月開催している「高森町史を読む会」の特別講演会を計画しています。今年も南信州新聞の「飯田城その日その日」で好評を博する、飯田市美術博物館専門研究員の青木隆幸氏に講演をいただきます。ぜひお越しください。

▼期日・時間

1月27日(土)午後1時30分～3時30分

▼会場

高森町歴史民俗資料館「時の駅」学習室

▼講師

飯田市美術博物館専門研究員

青木 隆幸 氏

▼演題

「(仮題) 殿と歩く江戸」『飯田城その日その日』番外編

▼受講費用 無料

▼注意点

マスクについては、参加される方のご判断にお任せします。体調不良の方は聴講はご遠慮ください。

▼問い合わせ先

高森町歴史民俗資料館「時の駅」
☎35-7083

市田柿剪定技術者講習会
参加者募集

高森町営農業支援センターゆうきでは、南信州農業農村支援センターの職員を講師に、特産「市田柿」の剪定講習会を行います。新規に柿栽培を始めた方、自家用柿の剪定を習いたい方など、お気軽にお集まりください。

▼日時

1月31日(水) 午後1時30分～3時00分頃

※天候が悪い場合は中止とさせていただきます。

▼場所

旬彩館 北側 佐々木昇さん柿畑

▼駐車場

出原の「旬彩館」をご利用ください。

▼持ち物

剪定バサミ・剪定ノコギリ
(お持ちの方)

▼募集人員

20人程度

▼申込期限・申込方法

1月26日(金)までに営農支援センターゆうきへ電話にてお申し込みください。

▼申し込み・問い合わせ先

営農支援センターゆうき
☎35-3044

1月の夜間窓口
1月25日(木)
夜間窓口を午後7時まで開設
します。
各種証明発行などができます。

農業振興地域変更(農振除外)
申請の受付期間

まもなく完了する土地改良事業に関連して、農振除外の制限がかかる土地があります。農振除外を検討の方は、お早めにご確認、ご相談ください。

▼制限がかかる土地

竜西一貫水路の受益地

(国営施設応急対策事業―竜西地区)

※令和6年度完了予定

▼手続きが行えなくなる期間

令和7年度～令和14年度末まで

※右記期間前に手続きを完了するためには、次の受付期間までに申請していただく必要があります。

▼受付期間

2月1日(木)～2月29日(木)

(土・日・祝日は除く)

6月3日(月)～6月28日(金)(予定)

▼問い合わせ先

産業課 農業振興係

☎35-9405



中学校2学年みらい懇談会の開催
および一般観覧のご案内

高森中学校2年生は「総合的な学習の時間」の中で地域人材教育で「地域学習」に取り組んでいます。各クラステーマを決め、来年度3年生の授業の中で活動を展開していくために、事前学習を行ってきました。左記のとおり、来年度の活動内容・目標などを発表し、町長と意見交換を行う「みらい懇談会」を開催します。一般観覧が可能ですので、ぜひ会場へお越しいただき、生徒たちの地域学習の様子をご覧ください。

▼日時

1月26日(金) 午後2時35分～3時35分

▼会場

高森中学校体育館

※職員室東側(グラウンド側)の社会体

育入口より体育館へお入りください。

▼内容

クラス単位で決めたテーマ、事前学習の成果、来年度の活動目標・内容の発表をします。

発表後、町長と来年度の活動に向けた意見交換を行います。

▼その他

事前申込は不要です。

駐車場は中学校駐車場または役場前駐車場をご利用ください。

お問い合わせ先

高森町教育委員会事務局 社会教育係

☎35-9416

1月の休日当番医・薬局

▼診察・開局時間 午前9時～午後6時 産婦人科は午前9時～正午
※変更になる場合もありますので、事前に電話確認をお願いします。

日	曜日	内科	小児科	外科	産婦人科	薬局
14	日	松尾 22-3921	久田 22-0379	慶友 52-1152	市立 21-1255	キクリン堂ピカイチ薬局 33-4545
21	日	羽生 24-1250	つかはら 49-0853	羽場 28-5151	羽場 28-5151	光仙閣薬局 22-1433
28	日	健和会 23-3115	健和会 23-3115	健和会 23-3115	市立 21-1255	つばさ薬局 35-9040

◆休日夜間急患診療所(内科・小児科) 飯田市東中央通り5-96 ☎(0265)23-3636
休日 午前9時00分～午後0時30分 夜間 午後7時00分～午後10時00分

◆口腔衛生センター(歯科) ☎(0265)24-5791

休日 午前9時00分～正午

※受付時間についてはお問い合わせください。※上記時間以外は、電話の自動音声で診察可能な病院をご案内します。

2月乳幼児健診・相談日程(会場:あったかてらす健診室)

日	曜	事業名	該当者	受付時間
1	木	3歳児健診	令和2年12月生 令和3年1月生	午後1時00分～1時15分
13	火	2歳児相談	令和4年2月生	午前9時00分～9時15分
16	金	7カ月児相談	令和5年7月生	午前9時00分～9時15分
16	金	4カ月児健診	令和5年10月生	午後1時00分～1時15分
20	火	2歳半児相談	令和3年8月生	午前9時00分～9時15分
28	水	10カ月児相談	令和5年4月生	午前9時00分～9時15分
28	水	1歳児相談	令和5年2月生	午後1時00分～1時15分

令和4年8月生の1歳半児健診は3月19日(火)に行います。令和3年2月生の3歳児健診は3月7日(木)に行います。

詳しくは2月の広報高森「あったかもり」でご確認ください。

乳幼児健診・相談の年間計画は高森町ホームページに掲載しています。

飯田・下伊那地域の事業主さん
共済会に加入しませんか!

加入事業所募集中

新規加入事業所には「入会お祝いカード(3,000円～10,000円)」を進呈!!

毎日を健康で楽しく働くための
お手伝いをします!!



1,500事業所
14,000人余に入会
頂いています

会費 毎月300円(事業主負担の場合、税法上、損金等として処理できます)

(主なサービス内容)

- 慶弔給付: 結婚・出生・小中学校入学祝金、見舞金等
- 健康増進: 人間ドック等受診料、インフルエンザ予防接種助成金等
- 自己啓発: 各種講座受講料、資格取得受験料助成金等
- 余暇活動: スポーツ観戦助成金等
- その他: チケット・各種カード特別価格特約指定割引店舗・施設利用の優待特典

一般財団法人 飯田勤労者共済会 TEL.0265-52-6566 FAX.0265-52-0155

〒395-0024 飯田市東栄町3108番地1
飯田勤労者福祉センター1階
ホームページ <https://ida-kyosai.zenpuku.or.jp/>
E-mail: i-kinkyoo@mis.janis.or.jp

飯田勤労者共済会 検索

社会福祉法人まどか 特別養護老人ホーム グランスマイル

職員募集

- ①介護職員 正職員・パート募集。急募!!
経験者は優遇いたします。資格・経験の有無は問いません。
- ②看護職員 正職員・パート募集。

きれいな景色に季節を感じながら、入居者様の暮らしをサポートします。
お問い合わせ、施設見学はお気軽にどうぞ。電話 0265-48-6668 担当/瀬口まで





たかもり12チャンネル

2024
1月

今月のおすすめ番組はこちら！

◆みんなの広場

町のホットな情報を放送

放送時間 7:30 9:30 13:30 17:30 19:30

ゆく年くる年

令和5年度はたちの集い

消防24時

交通安全住民大会



1月6日～12日

1月13日～19日

1月20日～26日

1月27日～2月2日

今年のゆく年・くる年は、町内の年末年始の様子をお届けします。

1月3日に高森中学校で行われた「はたちの集い」の様をダイジェスト版でお届けします。

高森町消防団の活動を紹介する「消防24時」。今回は第3分団制作の番組をお届けします。

12月15日に行われた吉田区交通安全住民大会の様をお届けします。

◆ふれあい情報局

各種団体などの情報を月1回の定期番組でお届け

放送時間 7:00 9:00 13:00 17:00 19:00

JAタイム (1月6日～12日)

「年金友の会 正月飾り作り」

商工会フラッシュ (1月13日～19日)

「商工会からのお知らせ」

議会ホット情報便 (1月20日～26日)

担当：岩口 友雄 議員

時の駅にようこそ (1月27日～2月2日)

「小正月飾り作り」

週刊ニュース

◆「市田柿の里からこんにちは」

町に関する出来事やニュース、各地区の行事など

放送時間 6:30 8:30 10:30 12:30 15:00 18:30 21:00

音声番組

●119アワー … 1月19日(誘導集団長 宮下 彰裕 さん)

長野県CATV協議会 年始企画

わがまちのアレ



1月6日～12日

県内のケーブルテレビ12局が「わがまちのイチ押し」を紹介します

高森町公式LINE

友だち2,500人

チャレンジキャンペーン

開催中!



2月29日(木)時点で、友だち登録とキャンペーン応募が済んでいる方が抽選の対象です。まだの方はこの機会にぜひご登録ください。



二次元コードから登録してね!

放送内容・時間は変更になる場合があります。詳細は町ホームページの番組表またはリモコンの番組表ボタンを押してご確認ください。

小・中・高対象 個別指導専門塾

明光義塾

明光義塾 下伊那高森教室

☎ 0265-35-7870

広告欄

処方せん調剤・くすり

はらまち薬局

高森町上市田632-1(上県道沿)

■TEL34-3261 ■FAX34-3262



営業時間 ●月・火・水・金 8:30～18:30
木 8:30～17:30
土 8:30～13:00
休 日 ●日曜日・祝日

<http://www.e-classa.net/shinano-haramachi/>

広告欄



魅力発見町あるき 「井上井月」を追って

11月23日

高森町公民館は、今年2回目となる町あるきを行いました。各所に残る井上井月に関わる句碑や俳句掲額を觀賞しながら、18人の参加者で歩きました。下市田にある中村家の句碑を見た後、大島山展望公園から下市田4区会所までの約3.5kmのコースを歩きました。秋晴れの中、紅葉がきれいな山や句碑などの写真を撮るなど、楽しんでいました。



第17回御前崎市大産業まつりに 高森町が出店

11月25日～26日

友好都市である静岡県御前崎市で行われている御前崎市大産業まつりに第1回開催以来、高森町が出店し、リンゴの販売を行っています。今年も長い行列ができ、多くの皆さんに高森町のリンゴを買っていただくことができました。



風を切り力走 第40回高森町駅伝大会

11月26日

第40回高森町駅伝大会（実行委員会主催）が高森中学校で開催されました。前回同様、中学校の周辺を周回するコースで、1周1.1kmのコースを12周走りました。子どもから大人まで全18チームが出場しました。秋空の下、選手たちは懸命にタスキをつないでいました。



師走の南信州を駆け抜ける 第8回みなみ信州駅伝大会 市町村対抗の部優勝

12月3日

南信州地域のスポーツ文化向上を図ることを目的に「第8回南信州駅伝大会」が、飯田市総合運動場で開催され、町から2チーム出場しました。市町村対抗の部で高森町Aチームが優勝し、一般の部で、高森町Bチームが2位の成績を収めました。市町村対抗の部は、3連覇を達成しました。



町内小中学生向け 野球教室を開催

12月3日

高森町商工会と町教育委員会が協力し、吉田に事業所のあるDIAUTO主催の町内小中学生を対象にした野球教室が開催されました。BCリーグや社会人クラブに所属する選手を講師に招き、およそ50人の児童生徒を対象に行われました。



第3回学校運営協議会が 開催されました

12月12日

福祉センター大ホールで第3回の学校運営協議会が開催されました。今回は、高森の子どもたちの「自己肯定感」「自己有用感」を育てるというテーマに関わり、小中学校から出された話題について協議しました。幼少期から家庭や学校・地域において、適切な子どもへの声かけやスキンシップ、子ども目線での接し方、教師の声かけなどが大事であることが出されました。

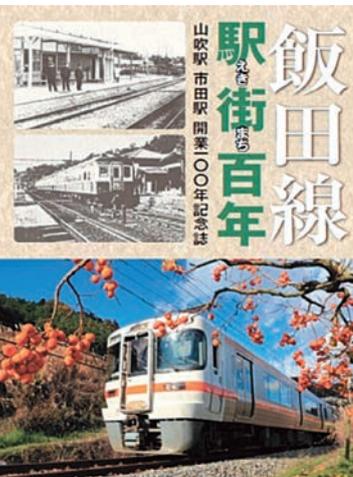


2024.1.15～2024.2.14 町のうごき

1/15 月
16 火 1歳半児健診 / 2歳児相談
17 水 容器・プラスチックごみ収集(吉田・山吹)
18 木 特定健診・ヘルススクリーニング(19日まで) 常会文書発送/山吹保育園祖父母参観日(19日まで)
19 金 議会常任委員会
20 土 リサイクルステーション土曜収集
21 日 資源・埋立ごみ収集(吉田)
22 月 農業委員会
23 火 町村議会研修会
24 水 定例監査 容器包装プラスチック収集 (下市田・牛牧・上市田・大島山・出原)
25 木
26 金 中学2年生みらい懇談会 4カ月児健診 / 7カ月児相談
27 土
28 日 資源・埋立ごみ収集(山吹)
29 月
30 火
31 水 容器包装プラスチック収集(吉田・山吹) 10カ月児相談 / 1歳児相談
2/1 木 議会全員協議会 / 区長会 3歳児健診 / 高校前期選抜
2 金 教育委員会 南北小学校6年生みらい懇談会活動報告会
3 土
4 日 資源・埋立ごみ収集(下市田)
5 月
6 火
7 水 予算公開査定 容器包装プラスチック収集 (下市田・牛牧・上市田・大島山・出原)
8 木 常会文書発送 / 予算公開査定 民生児童委員会 / シニア大学閉校式
9 金 高校前期選抜合格発表
10 土
11 日 建国記念日 資源・埋立ごみ収集(牛牧・上市田・大島山・出原)
12 月 振替休日
13 火 行政相談 2歳児相談
14 水 容器包装プラスチック収集(吉田・山吹)

本の森つうしん

デジとしよ信州に郷土資料続々



飯田下伊那の優れた地域資料に贈られる飯田歴研2023奨励賞を受賞した「飯田線駅街百年」が電子図書館「デジとしよ信州」の蔵書に加わりました。

このほかにも、高森町に関する郷土資料を随時追加しています。今年もデジとしよ信州にぜひご注目ください。

ご利用にはお申し込みが必要です。図書館カウンターへお気軽にお声がけください。

新春 ハッピーバッグで初読みを

新年恒例、図書館福袋の貸し出しを実施中です。今年は、装いも新たに「ハッピーバッグ」と題してご用意しています。

袋の中には、図書館職員がテーマごとに選んだ本が数冊ずつ入っていて、中身は開いてみてのお楽しみ。新春の図書館で、いつもとはちょっと違った本との出会いを楽しんでみませんか。期間は1月末までです。

開館時間：午前10時～午後6時(平日金曜日は午後7時まで)
1月の休館日：毎週月曜日、年始1月4日(木)まで
問い合わせ先 町図書館 ☎35-9434
開館状況は変更になる場合があります。ご確認の上、ご利用ください。

1月の町税・料金	
・町県民税(普通徴収).....	4期
・国民健康保険税(普通徴収).....	8期
・後期高齢保険料(普通徴収).....	7期
・ケーブルTV使用料	1月分
・保育料・学校給食費	
・学童クラブ負担金	
・上下水道料	
※納付書払いの方は、最寄りの金融機関または役場会計窓口にて納付願います。	
口座振替日 1月26日(金)	

高森町の人口(令和5年12月1日現在) 12,759人 男:6,244(+6) 女:6,515(-1) 世帯数:4,605(+13)

スタッフ募集

ちょっとしたスキマ時間に
ちょっとしたおてつだい

シニア世代の方も活躍中
電話:0265-48-8087
認定NPO法人 びすけっと

交通費等支給有り
お気軽にお問い合わせください

ホームページからも詳細を確認できます!

どんな事までやります!! 創業2001～

あなたのやりたい事、できない事代わりに、代行致します。

- *庭先、土手、畑等 草刈(剪定クズ、刈り草処分)
- *不要樹木、等の伐採、庭の手入れ(園芸協会認定)
- *ガラスの入替え、障子、網戸の張替 *ハクビシン対策
- *室内改装・畳～フローリング・壁の修理、塗り替え
- *建具の調整・カギ修理・玄関等アルミサッシの取換え

携帯090-7904-1421

よろずや「まごの手」

高森町下市田2297-2 ☎35-9876 代表 原 常夫